

# 高温耐性の水稻品種「富富富」による 減化学農薬・減化学肥料栽培

温室効果ガス

農薬

肥料

有機農業

その他  
(気候変動への対応)

生産

品目：水稻

## 技術の概要

2016年度に戻し交配とDNAマーカー選抜を駆使して、「コシヒカリ」に①高温登熟性に優れ、②草丈が短く倒伏に強く、③いもち病に強い形質を付与した「富富富」を育成した。

2021年度に化学農薬の成分使用回数を12回以内（県慣行レベルの3割減）、施肥窒素量を「コシヒカリ」の2割減とする栽培マニュアルを提示するとともに、専用の肥効調節型肥料を開発した。

## 効果

### ◎高温年でも1等米比率を高く維持できる

近年、「コシヒカリ」は、高温年において白未熟粒の発生による品質低下がみられるが、「富富富」は、高温年でも1等米比率を高く維持できる。

1等米比率の推移 (%)

年産	2018	2019	2020	2021	2022	2023
富富富	98.8	90.9	96.4	96.3	95.6	93.1
コシヒカリ	88.5	84.7	90.9	95.1	87.0	48.0

※赤字は出穂後20日間の平均気温が27℃以上となった年

### ◎減化学農薬・減化学肥料栽培が可能

化学農薬の成分使用回数を12回以内（県慣行レベルの3割減）、専用の肥効調節型肥料で施肥窒素量を「コシヒカリ」に比べ2割削減して栽培することができる。

高温下での玄米品質



稈長の比較



いもち病検定の様子



## 導入の留意点

### ・適正な基肥量と適期中干し

籾数が過剰になると登熟がばらつくことから、適正な施肥と水管理を行う。

### ・栽培可能地域

富山県内に限る。

## その他（価格帯、改良・普及状況、適応地域）

### ●研究開発・改良

「富富富」の親である高温耐性品種「コシヒカリ富山APQ1号（2023年12月25日に品種登録）」は、交配親として全国多数の公設試に配付・利用されている。

## 関連情報

### 「富富富」公式HP

～環境にやさしいってことは、子どもたちにも、やさしいってこと～

